

第5回チーム医療の推進に関する検討会

11月24日

有賀徹
昭和大学病院

PP「18画面」・記事2頁(A4)

- 1)救急医療の立場から
- 2)病院医療の実践
- 3)病院医療の第三者評価
- 4)全体の引上げ？焦点？

チーム医療⇔(救急)医療の質

1) 医療の質に関する研究会

救急部門／診療の質の維持と向上(水準1~4)
救急医療評価スタンダードV1.0

2) 日本医療機能評価機構

(当初)「救急医療活動」／2地域ニーズの反映
救急モジュール(付加機能)「救急医療機能」

3) “clinical indicator” 日本病院管理学会の活動 日本救急医学会診療の質評価指標に関する委員会

4) 厚労省／救命救急センターの評価体系

5) その他↓

日本神経外傷学会 ①重症頭部外傷ガイドライン

②データバンクJNTDB活動

日本救急医学会・日本外傷学会

①JATEC・JPTEC 教育コースの展開

②Trauma Registry(外傷症例の登録)

日本救急看護学会 JNTEC...

日本臨床救急医学会 PSLS...

1988 JCAHO研究会⇔病院見学
(東京都私立病院会)

1990 病院医療の質に関する研究会
(質研)

1991 病院評価マニュアル
“部分サーベイ”救急・他

1995 日本医療機能評価機構

ようやく
“不足”へ

対 外 報 告

急性期病院で不足!

医師の偏在問題の根底にあるもの

提言: 量から質の医療への転換による克服

“量の呪縛”
から
逃れる!

医療崩壊
を質での
り切れ?!



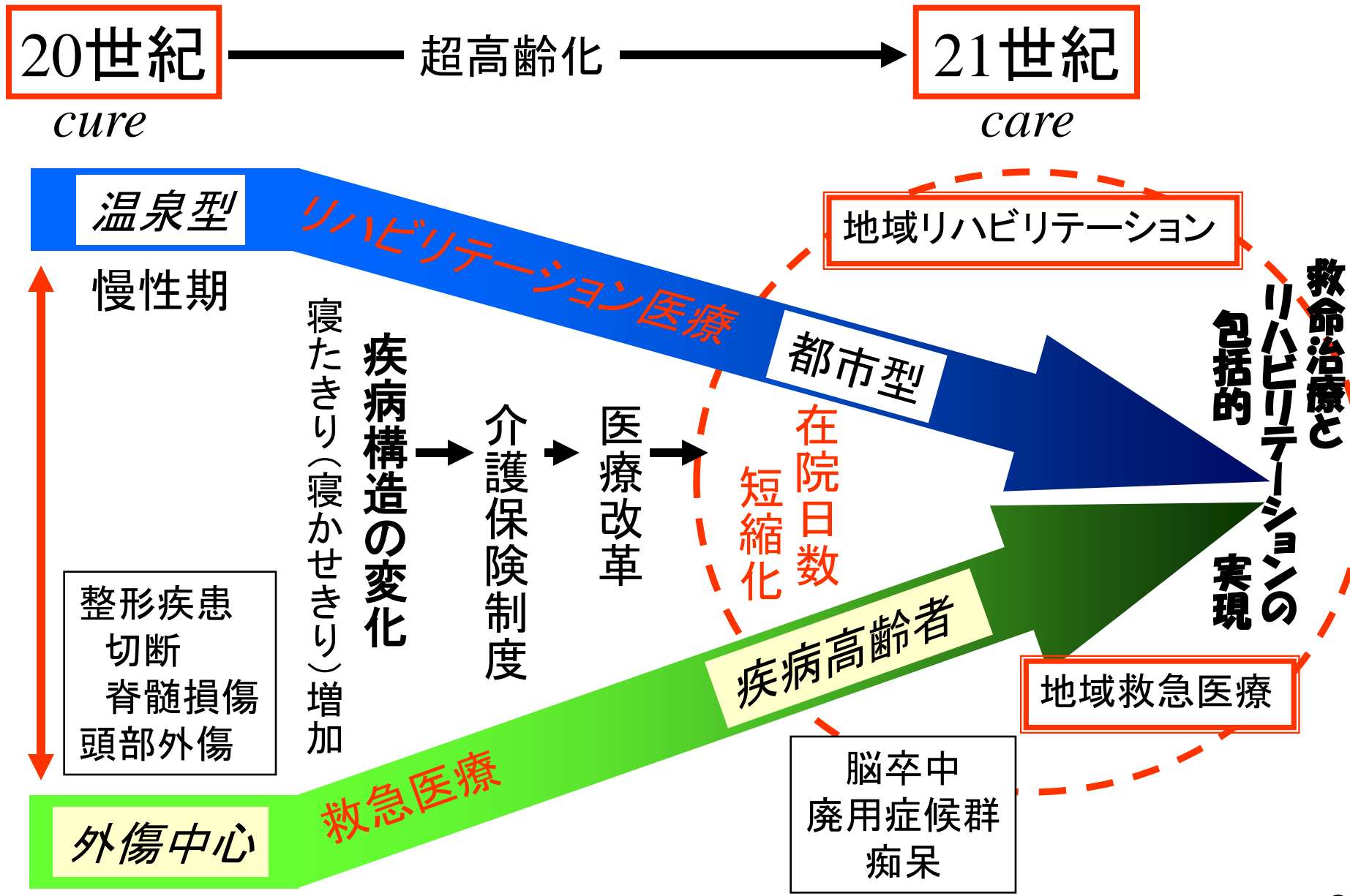
(東京消防庁)
電話トリアージ
現場トリアージ
(救急Ns)
外来トリアージ

平成19年(2007年) 6月21日

日本学術会議

臨床医学委員会医療制度分科会

救急医療とリハビリテーション医療の変遷



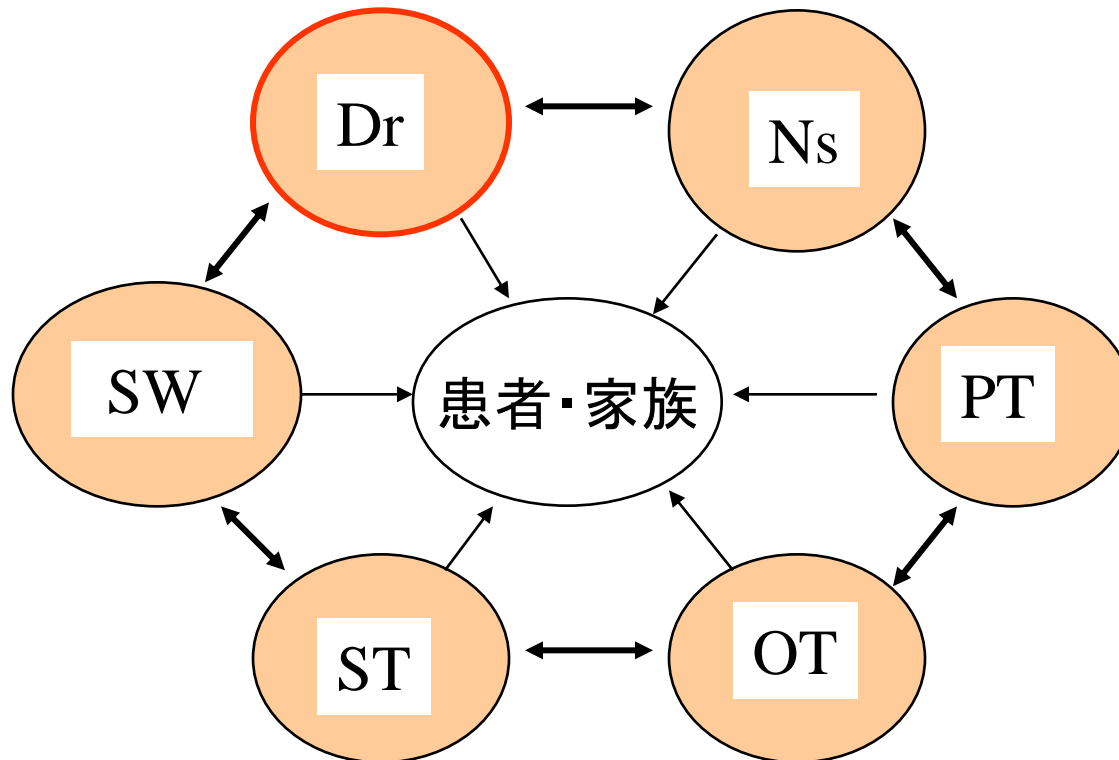
multidisciplinary team



これからの課題

interdisciplinary team

多職種が各専門職の領域を超えて
協力しながら1人の患者に対応する



**すべての矢印は
双方向**

**「協働」という考え
パートナーシップ**

活動制限期における廃用症候群・合併症 に対するアプローチ

関節拘縮	関節可動域訓練, 良肢位保持
褥瘡	体位変換, 良肢位保持
静脈血栓症	関節可動域訓練、良肢位保持
肺炎	呼吸理学療法, 口腔ケア, 体位変換
無気肺	呼吸理学療法, 体位変換
口腔機能低下	口腔ケア
精神・神経機能低下	感覚刺激, 声かけ